

# 今後のまちづくりの構想まとまる

第5次益城町総合計画基本構想の答申書が提出される

「第5次益城町総合計画基本構想」の答申書が11月1日、渡辺千賀恵町総合計画審議会会長(東海大学産業工学部教授)から町長へ提出されました。

これは、昨年9月に町から諮問を受けた同審議会が、アンケート調査や町の現状分析、ワークショップ提言などを踏まえ、構想に基づくパブリックコメントを開催して住民の意見を聞き、さまざまな議論を重ねまとめたものです。

提出の際に渡辺会長は、「財政的にも厳しくなる中、これから先は、住民と行政が協働でまちづくりを行う必要があります。その先駆けとなるべくさまざまな手法を使って基本構想を策定しました」と述べ、これに対し住永町長は「この基本構想を中心として今後のまちづくりに活かしたい」と答えました。

この基本構想は今後、12月定例議会に上程されます。



住永町長に第5次益城町総合計画基本構想の答申書を手渡す渡辺会長(写真左)

## 第1回使用料等審議会開催

各委員の委嘱と適正化の基本方針などを審議

11月12日、町行政改革大綱に基づき設置された「益城町使用料等審議会」が開催されました。

この審議会は、健全な財政運営を図るために各公共施設などの使用料・手数料の見直しなどについて町長からの諮問に応じ審議するもので、地域住民の代表者・学識経験者・公募委員、計6人で構成されています。

第1回目となる今回の審議会で

は、各委員へ委嘱状を交付し、審議会条例についての説明、会長の選出などが行われ、学識経験者の熊本県立大学総合管理学部・井田貴志教授が会長に選出されました。その後、町長からの諮問について慎重な審議が行われました。

次回からは、施設使用料等の見直しなどについて審議が行われる予定です。



▲審議会の様子



諮問書を受け取る井田会長(左)

## 平成22年度第3回 県南合同公売会



八代市で開かれた県南公売会の様子

税金の滞納者から差し押さえた動産の公売会が行われます。物件は日用品、家具、家電製品、軽自動車など約400点の出品を予定しています。多数のご来場をお待ちしています。

**日時** 12月14日(火)

午前9時 開場予定

**場所** 美里町総合体育館

**出品数** 約400点(公売当日までに完納があった場合には、数に変更等があります。)

**参加団体** 益城町、御船町、嘉島町、甲佐町、美里町、宇城市、八代市、人吉市、宇城地域振興局、天草地域振興局

**問い合わせ先** 美里町役場 税務課納税係

☎ 0964-46-2111 内線135